愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	三好 弥生	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

総合演習Ⅱでは、「ボランティア」の実践演習を通して得た結果を分析し把握する方法を学ぶ。また、課題の見つけ方を学び、解決策を検討する。さらに、卒業研究に繋がるテーマを考える。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	テーマについて調べプレゼンテーションし、グループでディスカッションする。また、後半フィールドワークを実践する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	総合演習Ⅱの内容、進め方、評価方法など	□
第2回	具体と抽象について学ぶ	具体と抽象の意味と関係を理解する	□
第3回	具体化と抽象化	具体と抽象を行ったり来たりする思考力を養う	□
第4回	健康実践演習のリハーサル	説明、実践、振り返りなどタイムスケジュールを確認する	□
第5回	健康実践演習の実施	１回生対象の健康実践演習を実施する	□
第6回	健康実践演習実施の振り返り	健康実践演習実施を振り返り、気づきを共有する	□
第7回	アンケート結果の分類、分析	アンケート結果をカテゴリー化し、考察する	□
第8回	健康の定義、障害の捉え方	「医学モデル」と「社会モデル」 バリアフリーを阻む４つのバリア	□
第9回	障害を体験する	障害を有するということ、視覚障害、肢体不自由（片麻痺）の体験	□
第10回	建物内のバリアを点検の準備	キャンパス内のチェック場所・箇所の確認、何をどうのようにチェックするのか検討	□
第11回	建物内のバリアを点検する	大学キャンパスの建物内を巡り、バリアフリーの現状を視察・点検する 結果を整理し、改善策を検討する	□
第12回	情報・資料・文献の収集	卒業研究に繋がるテーマをみつける	□
第13回	情報・資料・文献を整理する	卒業研究のテーマに関連する知見を整理する	□
第14回	情報・資料・文献を整理する	卒業研究のテーマに関連する知見を整理する	□
第15回	総合演習Ⅱ全体のまとめ、総括	総合演習Ⅰ全体のまとめ、総括	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習として、次回のテーマやキーワードについて調べ予習する（2時間程度）。授業後は、学んだことを作成する（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

基本的に課題・レポートは翌週の授業で発表し、ディスカッションを通してフィードバックする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	障害者の置かれた状況と社会の側の課題を理解することができる

思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	様々な社会の問題について、その背景や解決策を考えることができる
主体性	◆ 2019全学共通DP3	問題解決の検討にあたり、メンバー間で問題を共有・協力して解決策を検討することができる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

課題レポートの提出（40%）ディスカッションへの参加、積極性（30%）フィールドワークへの参加、積極性（30%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		